

事務事業名		伊賀良小学校第二体育館建設事業【24新規】			会計	一般会計				
課等名		学校教育課 係等名 施設係			事業種別	政策	開始	24	終了	26
基本計画上の位置づけ		政策	2	地育力によるこころ豊かな人づくり						
		施策	22	義務教育の充実						
目的	対象(誰・何を)	地域と学校が必要とする体育館			対象指標	指標名及び単位			24年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	学校と地域が必要とする体育館の建設と駐車場の確保				地域が利用できる学校体育館				
	向上させたい上位施策の成果指標	良好な環境で授業を受けることができる児童生徒数								
目標	種別	指標名及び単位			24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)	
	成果指標	学校第二体育館			1	1	1	1		
	定性目標									
事業概要	<p>○当初地域に社会体育施設を建設することで進めていたが、地域との話し合いの中で、平成25年12月末に伊賀良小学校の第二体育館として建設し、社会教育に開放することとなる。</p> <p>○25年度に設計し、26年度に建設する。</p> <p>○駐車場については、25年度に借地を決定し契約をおこなう。</p>									
24年度事業内容	事業内容				名称			活動指標		
	1 第2体育館の建設のための現地確認				確認をした学校数			1校		
	2 補助金の申請準備、代替駐車場の候補地の絞り込み、同規模程度の体育館調査				対応が必要な学校数			1校		
	3 候補地の調査、既存体育館との併用活用の検討									
	4 伊賀良まちづくり委員会との打ち合わせ 5 庁内関連部署との打ち合わせ									
事業コスト		23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足				
事業費計(千円)①		0	0	0	14,000					
国庫支出金										
県支出金										
起債										
その他										
一般財源					14,000					
人件費計(千円)②		0		572						
正規職員所要時間				160						
臨時職員所要時間										
総事業費①+②		0	0	572	14,000					
事業内容・目標達成状況の振り返り	<p>計画当初は、伊賀良地域に社会体育施設を建設することで進めていたが、地域の話し合いの中で、伊賀良小学校の第二体育館として建設し、社会教育に開放することとなる。候補地の面積から、体育館の規模が限定される。</p>									
改革改善の考え方	①問題点	既存体育館と隣接しており、アクセスなどの平面計画を今後作成していくことが必要。								
	②改革提案	主たる利用者である学校との綿密な打ち合わせが必要。また土日夜間の社会体育の利用もあるため、管理しやすいような設計にしていきたい。								